

保護者や地域と共に創る「笑顔の花広がる相知小 ONE TEAM」

真をもって学び、笑顔でつながり、未来を創る子どもの育成

～おちついて うでくんで ちえを出し合う 相知っ子～ 「にこ・きび・はき・どん」



唐津市立 相知小学校
学校だより No. 3
令和8年6月1日発行
文責：校長 佐伯美和

この指とまれ！

右上のQRコードを読み取っていただくと相知小学校ホームページからもご覧いただけます。



しとしと降る雨が、子どもたちの声を柔らかく包む季節がやってきました。雨粒が大地を潤すように、子どもたちの心にも新しい学びが静かに広がっていきようとしています。

6月はゆっくりと、しかし確かに力をつけていく時期です。どうか、今月も、子どもたちの小さな変化と一緒に味わっていただければと思います。

**たゆまざる あゆみおそろし
かたつむり**



先週の火曜日（5月26日）、5・6年生がプール掃除に取り組みました。落ち葉や苔で汚れていたプールが、1時間半後にはブルーのきれいなプールへと大変身！予定では、来週から体力づくりと命を守るためのプール学習が始まります。水温・気温・雷の状況を注視しながら、また、お子さんの健康状態をしっかりと確認しながら、安全第一で進めていきますので、急な中止や変更もあり得ますこと、ご理解ください。今年度の検診で受診を勧められた項目がありましたら、今週末のうちに受診されると安心してプール学習に取り組めます。今一度ご確認ください。



【6月14日（日）は「唐津市教育の日」】

1・2時間目に奇数学年・偶数学年がそれぞれ授業を公開します。3～4時間目は、平和集会。その後、子どもたちは、万が一災害が起きた時に必要となる食料の試食をしてから、引き渡し訓練により、下校となります。また、午後からは、相知交流文化センターで教育講演会があります。毎年、保護司さん推薦の子育てに役立つお話を聴くことができます。是非、ご参加ください。

さて、平和集会ですが、代表委員会で集会の内容と集会の目当てについて話し合いました。その結果、内容につい



ては、絵本の読み聞かせに劇を挿入した発表を創り、みんなで平和について考えることに決めました。早速、全校で取り組みます。また、目当ては「平和な心を大切に、助け合いがいっぱいの相知小学校にするために、自分にできることをみんなで考えよう」になりました。代表委員会では、平和を考える大事な集会であることを意識した理由を述べながら、学級代表として堂々と意見を述べる姿が印象的でした。



【地域の方々のサポートによって…】

今年度も、毎週初めの朝来てくださっている「あおがし応援団の皆様」や毎月読み聞かせに来てくださっている「虹のポケットさん」、4月のスタンプラリーでコース内の道路やポイントに立って安全の確保をしていただいた方々、そして、毎日の登下校時の安全の見守りの方々等、既に多くの場面多くの方々にお世話になっております。今年は5月に民生委員の方々が学校を訪問して下さり、子どもたちの様子、学校内の学習環境の様子等観てくださり、「何かサポートできることがあったら言ってください」と言いながら帰って行かれました。とても心強く思います。



今月から、クラブ活動や校外に出るの総合的な学習の時間の体験活動が始まります。

クラブ活動でのサポーターは、これまで、先にサポートの方々をお願いして活動をスタートさせていましたが、今年度は子どもたちが立てる年間活動計画に沿ってお願いするといった「子どもたちがより主体的に活動するように」という、本来の行き方で進めています。よって、この後、クラブ活動支援のお願いの相談をさせていただくことになります。

総合的な学習の時間では、アザメの瀬において、5年生の田植えや4年生の防災学習、3年生のアザメ体験（9月）等の学習をしていきます。主に佐里地区の方々や武雄河川事務所の方々にお世話になります。

学校から外に出て行う学び…子どもたちは、普段の教室の中だけでは決して味わうことのできない、生きた知識や地域の文化に直接触れることで、目を輝かせて夢中で活動します。「地域は最高の教材」と言われます。専門的な技能を持たれている方、長年の経験を持たれている人生の先輩方、そして、温かく見守ってくださる地域の皆様との関りは、子どもたちの心に「郷土への愛着」と「自分たちを支えてくれる人たちがいる」という安心感を育ててくれます。

地域・保護者・学校が融合しながら子どもたちの学びをさらに豊かなものにしていきたいと考えています。今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。